

2013年8月29日

ジブチ共和国への訪問団派遣について

(一社) 日本船主協会

今般、当協会は、ソマリア沖・アデン湾において海賊対策に従事されている派遣海賊対処行動水上部隊および同航空隊ならびにジブチ現地調整所の皆様に対して感謝とお礼を申し上げるため、朝倉会長を団長とする海運関係者14名および同行記者4名の総勢18名からなる訪問団を国際船員労務協会と合同で結成し、9月2日から7日の日程でジブチ共和国に派遣することといたしました。

同国滞在中は、現地の厳しい環境の中で海賊対処行動に従事されている部隊の皆様を始め、現地の関係者などをお招きし、海運業界としてのお礼の気持ちを込めて「感謝の集い」を開催する他、現地の水上部隊および航空隊等への訪問などを予定しています。

当協会の訪問は、2010年の初回から数えて4回目となりますが、国土交通省、外務省、防衛省ならびに在ジブチ共和国・日本大使館の絶大なるご支援・ご協力に感謝申し上げます次第です。

なお、安倍総理が中東諸国およびジブチ共和国を訪問されましたが、これらの国々はエネルギー資源を中心として我が国にとって極めて重要な国々であり、これらの重要物資の輸送を担う外航海運業界としては、総理の訪問を心強く思うと同時に、海上輸送路における海賊・テロ対策も含めて、日本政府によるなお一層の積極的な取組みをお願いするところです。

われわれ外航海運業界としては、今後もわが国経済および国民生活に資するため、安全かつ安定的な海上輸送サービスを維持すべく引き続き努力してまいり所存です。我が国政府におかれましても、安全な海上輸送路の確保に向けて最大限の努力を傾注していただくよう切にお願い申し上げます次第です。

以上